



所在：埼玉県大里郡寄居町大字風布74番地ほか
 敷地：7,654㎡（管理区域：施設および駐車場等含む）
 付帯施設：風布館、水車小屋、ホテル池、バーベキュー施設、東屋、駐車場ほか

— 特集 — **renew**
寄居町日本の里リニューアル!

～7月18日に寄居町日本の里が生まれ変わります～

平成3年8月のオープン以来、風布地区の観光の拠点となり、地域活性化の重要な役割を果たしてきた「寄居町日本の里」。

この度、新たな指定管理者を迎え、“名水のまち”が再生します。皆さんのお越しをお待ちしています。

問い合わせ／商工観光企業誘致課（☎581・2121内線202）、または日本の里風布館（☎581・5341）へ。
 日本の里HP <http://yorii-yamatonosato.jp>

平成3年開業

寄居町日本の里は、ふるさと創生事業の一環として、町民の皆さんのアイデアを基に、「風布川流域のかけがえのない自然を守りながらその快適な環境の中で心の安らぎを求め名水の里」として、平成3年にオープンしました。

敷地は、約7600㎡。親水公園としての役割を持ち、敷地内には、風布館（レストハウス）、バーベキュー施設、水車小屋などが整備されています。昭和60年に環境庁（現在の環境省）から「全国名水百選」に認定された「風布川・日本水」の恩恵を受け、自然とのふれあいを求める多くの観光客を迎えてきました。

水の三冠王

寄居町は、「全国名水百選」の他にも、平成7年に国土庁

リニューアルへ向け

昨年から風布館が休館となったため、町では、新たな指定管理者の公募を行いました。全国から問い合わせや説明会へのご参加をいただき、プレゼンテーション実施後、平成27年寄居町議会第3回定例会（6月議会）で、承認を受け、「日本の里風布館運営管理グループ」を新たな指定管理者として迎えることになりました。

このグループは、寄居町日本の里の運営を行うために組織された共同事業体で、株式会社サンワックス、小田急デパートサービス株式会社、株式会社日比谷花壇で構成されています。それぞれ指定管理者として多くの実績を持ち、「安全・安心・快適」、「生き生き・ふれあい」、「ふるさと再発見」を基本理念として、今後寄居町日本の里の管理運営を

から町全域が「水の郷」に、林野庁から日本水の森が「水源の森百選」に認定され、全国的にも珍しい「水の三冠王」として知られ、現在でも、日本水の取水場には、多くの方が訪れます。

また、風布地区は平成21年に朝日新聞社より「こほんの里100選」にも選ばれています。



▲「にほんの里100選」にも選ばれている風布地区

行っています。

情報発信

— ホームページの開設 —

寄居町日本の里は、これまで専用のホームページを持っていませんでしたが、情報発信の強化と、利用される方の利便性向上のため、専用のホームページを開設しました。

日本の里をはじめ、寄居町の観光情報やバーベキュー施設の予約、また施設全体の最新情報の確認は日本の里ホームページをご利用ください。

